

2018年
(平成30年)
10月発行

第16号 宝同協だより

め ぼ 芽 生 え



ハートン

編集発行：宝塚市人権・同和教育協議会

〒665-8665 宝塚市東洋町1番1号(宝塚市教育委員会事務局 学校教育課内) TEL:0797-77-2040/FAX:0797-71-1891

ひじょうもちだしぶくろ 「非常持出袋」を考えよう!

「非常持出袋」に入りたいものを下から8つ選んでください。家族でそれぞれ選んだ物を比べてみて、あなたの家庭にとって本当に必要な「非常持出袋」を考えてみましょう!

<p>ケイタイラジオ</p>	<p>ライター</p>	<p>筆記用具</p>	<p>非常食</p>	<p>スリッパ</p>	<p>ビニール袋</p>
<p>手袋</p>	<p>ラップ</p>	<p>化粧品</p>	<p>現金</p>	<p>救急セット</p>	<p>水</p>
<p>ウェットティッシュ</p>	<p>紙コップと紙皿</p>	<p>ゲーム</p>	<p>雨具</p>	<p>8つ入れるとしたら・・・</p>	
<p>懐中電灯</p>	<p>家族の写真</p>	<p>トイレットペーパー</p>	<p>高価な指輪</p>		

2018（平成30）年度 宝同協役員

役員名	名 前	所属・担当
会 長	わ く あり ひこ 和 久 有 彦	—
副会長	よこ がわ だし 横 川 忠	総 務 担 当
	はやし じゅん こ 林 純 子	研 究 担 当
	あり みつ つよし 有 光 剛	啓 発 ・ 広 報 担 当
	ひら やま しん 平 山 審	会 計 担 当
部 長	ひら やま しん 平 山 審	学 校 教 育 部
	むら なか ゆみ こ 村 中 有 巳 子	社 会 教 育 部
	ちか なり かつ ひろ 近 成 克 広	行 政 部
	やま もと あきら 山 本 晃	企 業 部
	こ だま こ 小 玉 いつ 子	校 区 人 権 啓 発 部



定期総会に183名が集つ！

定期総会

2018年度の宝同協定期総会が5月17日にソリオホールで開催されました。183名のみなさんが出席され、開会できました。

オープニングでは、馬頭琴奏者 春蘭さんに馬頭琴の演奏を披露していただきました。

和久会長による総会宣言ののち、議事が進行されました。昨年度の活動報告と会計報告に続いて、今年度の新役員を選出と活動方針案、予算案といった全ての議案が承認されました。今年度も活発で実りある活動が行われることを期待しています。

総会後には、兵庫県人権啓発DVD『あした咲く』を鑑賞して閉会しました。



開会行事



オープニングの様子

春 蘭 さん ～プロフィール～

中国・内モンゴル出身。内モンゴル民族大学芸術院に声楽を専門として入学し、モンゴルの民族楽器である馬頭琴も同時に学ばれました。在学中、多数の演奏活動に参加し、大学卒業前にはリサイタルを開催されました。来日後は、神戸大学、兵庫教育大学大学院で声楽を専攻され、日本各地で演奏活動が行われています。また、コンクールでは数々の賞を受賞されています。

現在、芸術ビザを取得し、各地で演奏活動を行い、日・中・蒙の文化交流活動にも積極的に参加されています。大阪、神戸、京都の音楽教室にて馬頭琴の講師を勤められています。

「あした咲く」

「女性が輝く社会」の実現に向けて、2015（平成27）年8月の「女性活躍推進法」成立をはじめ、これまで様々な取り組みが進められてきました。しかし、現状は、職場や地域における女性の能力発揮のための環境整備や意識改革は必ずしも十分ではなく、また、女性の家事、育児、介護における負担も多い状況にあります。さらに、ドメスティック・バイオレンス（言葉の暴力を含む）やハラスメントなどの女性に対する人権侵害も生じています。これらの問題は、女性が輝いて生きるための大きな障壁となっています。

本作は、生き方の異なる姉妹が登場します。独身会社員の茜（妹）と、専業主婦の翠（姉）。それぞれの立場ゆえの悩みや葛藤を抱えています。姉妹での対立や、父との対話、そして、地域の人々とのふれあいを通して、別の視点や価値観に気づきます。

「幸せ」の形は十人十色です。自分で自分の生き方を選択し、女性はもちろん全ての人々が「自分の花」をイキイキと咲かせることのできる、多様性尊重社会。その実現をめざすきっかけとなる人権啓発ドラマです。

（学校教育課で貸出しています。）

※兵庫県・（公財）兵庫県人権啓発協会「企画のねらい」より

阪神同教研究大会

多数のご参加、ありがとうございました！

7月28日（土）、第65回兵庫県人権教育研究大会阪神地区大会が、伊丹市立北中学校で行われました。宝塚市からは219名の参加があり、各分科会場では熱心な討議が行われ活気あふれる大会となりました。宝同協からの分科会発表者は下記のとおりです。なお、第65回兵庫県人権教育研究大会中央大会（姫路市）には、阪神地区大会で選出された宝塚市立山手台中学校と、またに人権文化活動推進協議会が発表される予定でしたが、台風接近のため、残念ながら中止となりました。

- | | | |
|---------------------------------|-----------------|-----------|
| ○自分を大切に 人を大切に 支え合う 仲間づくりをめざして | 宝塚市立長尾南幼稚園 | 竹内 愛美 さん |
| ○部落史学習もたのしく～≪差別と迷信≫によるその具体化～ | 宝塚市立宝塚小学校 | 浜野 純一 さん |
| ○本校の人権教育について～生徒たち全員の人権教育～ | 兵庫県立宝塚高等学校 | 吉永 文貴 さん |
| ○いじめをなくすために私たちにできること | 宝塚市立山手台中学校 | 小林 久美子 さん |
| ○自立支援のキーワードは「連携」 | まいたに人権文化活動推進協議会 | 谷添 美也子 さん |
| ○ありのままに自分らしく生きるには～性の多様性を認め合う社会～ | 宝塚市立仁川小学校PTA | 田中 耕 さん |

宝塚市が昨年三月に発表した「宝塚市人権問題に関する市民意識調査」によりすると、「人権侵害された経験がある」と答えた人は19.3%です。

また、「早急に解決すべき人権問題は」との問いには

- 一位 障がいの者の人権 51.4%
 - 二位 インターネット侵害 49.5%
 - 三位 子どもの人権 34.9%
 - 四位 女性の人権 32.1%
 - 五位 高齢者の人権 31.4% (複数回答可)
- となつています。自分のこともさることながら、人権侵害の被害者に心を寄せておられる方がたくさんいらっしゃいます。

一位の障がいの者の人権については、全国的にも重要な課題となり、一昨年に「障害者差別解消法」が施行されています。この法は市の役所や会社、商店などに対して、「障害を理由に不当な差別的取扱いの禁止」と「社会の中のバリアを取り除く合理的配慮の提供」です。

それでは、私たち個人は何をすればいいのでしょうか？ 街角や

駅、お店で目の前に困られている人に出会ったとき、

「何かお手伝いできることはありませんか？」

と声を掛けることですね。さりげない声掛けをすればいいのです。断られることもあります、その時は、

「あ、よかった。困っていないんだ」と思い、その後ろ姿を見守ることもサポートであり、繋がります。これが『出会い』であり、『恋愛』なのでしょう。

ところで、私たちは「障害者」とよく言いますが、何か心痛む言い方です。私は「障害者」は、今の社会にある数々の障害を乗り越えている人と解釈してきましたが、心身に障害のある人のことを「障害者」と解釈しているのが通例です。「書」を「がい」や「碍」と書き換えても本質的なイメージを変えるまでには至りません。いい言葉はないのでしょうか？ 人の支援を必要とされる方もいらっしゃるれば、自分なりの工夫で自立していつとされている方も考えて「自立支援者」はいかがですか？

【和久】

2018(平成30)年度 第8回 宝同協研究大会「人権交流学びのつどい」のご案内

大会テーマ：『あなたに伝えたい わたしの思い』

どなたでも自由に
参加できます

- 日 時：2019（平成31）年1月19日（土）13:30～16:30（受付は13:00～）
- 場 所：宝塚市立教育総合センター（宝塚市小浜1-2-1）
- 内 容：○ 日頃の生活の中での差別、人権の問題について共に考えます。
- お互いの立場を考えながら、自らの体験や意見を積極的に出し合います。
 - 自分自身が今、できることを考え、共に生きる社会の実現をめざします。
- 日 程：全体会 13:30～14:00
- ・オープニング：「ベル リンガース すずらん」さんによるトーンチャイム演奏
 - ・宝同協より ごあいさつと「つどい」の説明
- 分科会 14:10～16:30



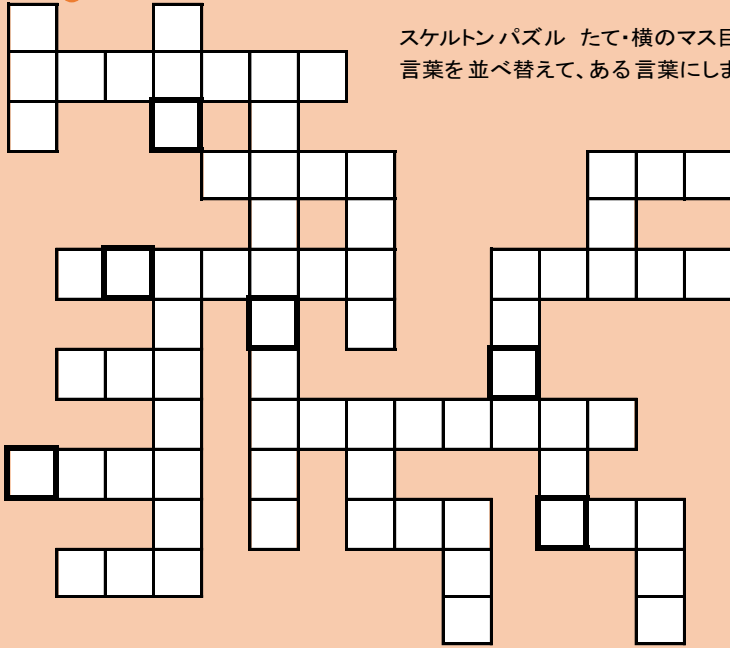
昨年度の分科会の様子

	分科会名	報告者
第1分科会	子どもの人権について考える	伊藤 風希 さん(宝塚市民)
第2分科会	部落差別について考える	保井 ひかる さん(宝塚市民)
第3分科会	障がいのある人たちとの共生	橋本 明城 さん(宝塚ろうあ協会)
第4分科会	在日外国人の人権を考える	森光 ルイス マリオ さん(宝塚市民)
第5分科会	若者の挑戦と未来	朝熊 七海紀 さん(県立西宮香風高等学校3年)
第6分科会	さまざまな性について考える	柊羽 さん(ハピネスお茶会) 有紅里 さん(ミリオンベル@たからづか)
第7分科会	生徒たちと考える「平和とは」	向井 和さん(宝塚市立山手台中学校1年)
第8分科会	人権教育、現在と未来を考える	・・・グループ ワークショップ・・・

スケルトン
パズル

芽生えパズル

パズルが完成したら、□の言葉を組み合わせ
みよう。こたえは、うらのページのどこかに
書かれている言葉だよ。



スケルトンパズル たて・横のマス目に右側の文字をうまくあてはめます。太いマス目に入った
言葉を並べ替えて、ある言葉にします。ヒント:文字数の多い言葉から入れてみよう!

3文字

- イジメ
- カクサ
- キズナ
- ケンカ
- ゲンキ
- ココロ
- コトバ
- コドモ
- サベツ
- ナカマ
- ハイウ
- ミライ

4文字

- サポート
- トラウマ
- ボウカン
- ハートン

5文字

- ハーモニー

7文字

- コウクジンケン
- ホウドウキョウ
- ドウワモンダイ

8文字

- ジンケンセンゲン

10文字

- ケンポウキュウジョウ

【中村】

パズルの答え

□	□	□	□	□	□
---	---	---	---	---	---

解 放 文 化 祭 の

お 知 ら せ



くらんど解放文化祭

両日とも作品展示、喫茶コーナー、出店 など

10月 25日(木) 9:40~21:00

幼児おはなし会、わくわく子どもフェスティバル など

10月 26日(金) 9:40~20:30

子ども人権紙芝居、太鼓演奏 など

人権問題講演会

講師：友永 健吾さん

(公益財団法人住吉隣保事業推進協会常務理事)

お問い合わせ：くらんど人権文化センター ☎73-2222

FAX73-2223



まいたに解放文化祭

両日とも作品展示、パネル展示、模擬店 など

11月 8日(木) 9:00~21:00

「わくわく発見！」講座生発表 など
人権講演会

講師：安田 聡さん

(中央狭山闘争本部事務局次長)

11月 9日(金) 9:00~19:00

アニメ上映会、工作、ゲームコーナー など

お問い合わせ：まいたに人権文化センター ☎84-4461

FAX84-4463



ひらい解放文化祭

両日とも作品展示、出店 など

11月 9日(金) 9:00~21:00

人権・同和問題講演会

演題：「激変するこれからの社会と人権課題」

講師：北口 末広さん

(近畿大学人権問題研究所主任教授)

11月 10日(土) 9:00~20:30

わくわく学級生発表 など

お問い合わせ：ひらい人権文化センター ☎88-2795

FAX88-2774



◇ 編集後記 ◇

今年、地震や台風など度重なる自然現象を目の当たりにし、防災について改めて考える機会が増えました。今号では、防災特集として、「非常持ち出し」について考えてみました。ご家庭によって、必要なものも変わります。ご家族で話し合ってください。ご家族は幸いです。

次号では、人権・同和問題啓発入賞作品を紹介します。

パズルの答え ユメトキボウ

宝同協だより「芽生え」編集委員

- 津国 千恵子・有光 剛・横川 忠・池澤 径子
- 大塚 亜紀・岡田 保恵・中村 弘・根本 雄也
- 和田 夏子・和久 有彦・平野 聖幸・篠田 充世